

未来の花を、カッコよく。

● Corporate Message

苗が生長して花になるように、子どもも成長して大人になる。
 社会に出れば、誰もが同じ課題と向き合うわけではない。
 時代の変化をとらえ、新しいビジネスを起こすことが求められる。
 可能性を見つけ、リスクを恐れず立ち向かい、自ら稼ぐ力を身につけてほしい。
 子どもたちの中にアントレプレナーシップが育つよう、
 千葉に暮らす、すべての人が大地を耕し、水をまいていく。
 Seedlings of Chiba——。
 私たちは、希望の苗を「カッコいい花」に育てます。

●参加団体 ※2021年12月時点

企業・団体

AEON イオン環境財団 JFE 303 BOOKS GSE Foster the future

ZOZO 拓匠開発 ちばぎん

B BUSINESS BREAKTHROUGH ProSeed JAPAN 人々がもっと輝く空間へ

教育機関

敬愛大学 Keiai University CK 千葉経済大学 CHIBA KEIZAI CHIBA UNIVERSITY

行政

千葉市 CHIBA CITY

わたしたちと一緒に活動しませんか？

Seedlings of Chiba の会員になりたい、一緒に活動に参加したいという、企業、団体、教育機関、社会人の方、学生の方などを大募集しています。正会員、サポーター、プレイヤーなどさまざまな参加形態があります。下記のWEBサイトから、お気軽にお問い合わせください。担当者から順次ご連絡いたします。

●お問い合わせ先

ちばアントレプレナーシップ教育コンソーシアム
 Seedlings of Chiba 事務局
 〒263-0023 千葉県千葉市稲毛区緑町1-18-1 秋葉ビル3F
 (株式会社プロシードジャパン内)
 info@seedlings.jp <https://seedlings.jp/>



ちばアントレプレナーシップ教育コンソーシアム



●設立背景

日本は「人口減少・超少子高齢化」、「人生100年時代」という、何が起きるか分からない人類未踏の時代を迎えようとしています。

人の価値観は多様化しており、個人の働き方や生き方もさらに多様化すると同時に、AI・IoTなど技術が絶えず進歩しており、必要とされる仕事も変化しています。未来を担う子どもたちは、そのような激しく変化する社会の中を、仕事を生み出し、お金を稼ぎながら生き抜かなければなりません。

2010年、千葉市と千葉大学が連携し、子どもたちの起業家精神（アントレプレナーシップ）教育を目的とした取り組み「西千葉子ども起業塾」が誕生しました。西千葉子ども起業塾では、小学生たちが、それぞれ「会社」を設立し、企業などの課題解決を通じたB to Bビジネスを体験します。地域の商店や企業、経営者、金融機関、税務署などさまざまな機関の協力を得ながら、実社会に近い起業体験の仕組みを構築していきました。

Seedlings of Chibaは、その経験を土台とした、小・中・高校生に対するアントレプレナーシップ教育の展開を目指した企業・大学・自治体などの集合体です。

「未来の千葉を担う子どもたちのアントレプレナーシップを育成する」という想いを共有したメンバーたちが、それぞれが持つ強みを持ち寄り、また弱みを補い合いながら幅広く活動していくため、2021年12月に設立されました。大学生が企画・運営に携わり、実際の経営者を含めた社会人がサポートしながら、一緒にプロジェクトを進めています。

人口減少・少子高齢化
人生100年時代（ライフシフト）
労働者の技術的代替



社会の激しい変化に流されることなく柔軟に対応し、自らの力で社会にある課題を発見し、新しい仕事を創り出すことができる人材を育成することが、将来的な市の産業発展において重要。



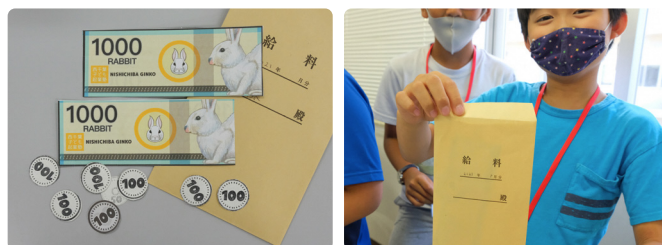
「未来の千葉を担う子どもたちのアントレプレナーシップを育成する」という想いを共有した企業、大学、行政によりコンソーシアムを設立。アントレプレナーシップ教育のさらなる発展を目指す。



●組織理念

子どもの「稼ぐ力」が育つまち・千葉の実現

私たちは、激しく変化する社会を生きる子どもが、変化に柔軟に対応し、自らの力で社会課題を発見し、新しい仕事を創り出しながら成長できる地域社会を実現するため、アントレプレナーシップを身につける場の提供を通じて、未来の千葉の産業を担う子どもの成長を支えます。



日本のアントレプレナーシップ教育のトップランナーとして、あらゆる教育プログラムを実践する。

千葉の子どもたちだれもが、アントレプレナーシップ教育を受けることができる環境をつくる。

アントレプレナーシップ教育の成果を全国に発信し、次世代人材の育成を千葉がリードする。

●行動指針

子ども志向

「子どものアントレプレナーシップ育成」を一番の判断基準として最適解を求めます。

自己成長

自らもアントレプレナーシップを持ちながら、個人・団体として絶えず成長し、地域社会に価値を生み続ける。

ONE TEAM

企業、大学、行政などの垣根を越えて、ひとつのチームを築く。



未来の花を、カッコーよこ

●育てたい人材像 社会の変化に柔軟に対応し、自分の力で仕事を創り出すことができる人を育てます。



- 探究心** 社会・経済の構造や変化に対する関心や疑問を持ち、探究する姿勢
- 課題発見力** 社会や身の回りに存在する課題を見つける力
- 創造性** 課題の解決をビジネスにつなげる発想力・創造力
- 実行力** 発想したビジネスアイデアを実行する力
- チャレンジ精神** リスクを恐れず新しいことに挑戦する意欲

●事業内容

アントレプレナーシップ教育事業 (対象：小・中・高校生)

アントレプレナーシップ教育を目的として、子ども向けの起業体験イベント、出前授業、教材開発、普及支援などを行います。



西千葉子ども起業塾

小中学生を対象とした、起業体験を通じて、さまざまな課題を発見し、解決していく中で、リアルな社会の動きや経済の仕組みを学習するプログラムです。起業家や社会人の方々からアドバイスを受けながら、学生スタッフを中心にプロジェクトをつくり上げていきます。



出前授業

学校現場にアントレプレナーシップ教育を届けるため、Seedlings of Chibaのスタッフが出向き、出前授業を行います。2020年春から開発に着手し、2020年度、2021年度、千葉大学教育学部附属中学校で授業を行いました。実践を重ねながら、教材の修正を行い、パッケージ化を進めていきます。



普及啓発事業 (対象：大学生、保護者、企業など)

大学での講義、セミナー・シンポジウム開催、各種情報発信等、アントレプレナーシップ教育の担い手を増やすことを目的とした、コンソーシアムの理念・活動紹介や関連情報を提供する普及啓発事業です。

会員交流事業 (対象：コンソーシアム会員)

会員交流会、活動報告会、SNSでの交流、メーリングリスト運営等、情報交換による新規事業の創出や既存事業の深化を目的とした、会員同士の交流事業です。